

P-LAP III

P-LAP IIIに記録したデータはPCへデータ転送することにより、自分のラップタイムをグラフ化して分析したり、様々な角度から自分の走りを分析・解析するなど、P-LAP IIIだからこそ可能な様々な活用方法があります。

データのPC活用

データの転送方法

「データの転送」は、パソコンでタイムを確認したり、タイムをグラフ化したりする際に活用します。

1 ホームページからソフトをダウンロードする

HPを開く

P-LAP IIIのHPを開いて、HP上にある「P-LAP III」をクリックします。

ダウンロード

画面からダウンロードを選んでソフトウェアをダウンロードしてください。

解凍

デスクトップ上にダウンロードしたデータのアイコンが表示され、それをダブルクリックすると自動解凍を始めます。

USBケーブルの使用について

RS232C使用の方はそのまま、USB使用の方はUSBケーブルドライバーをインストールしてください。

PC活用についての詳細はホームページをご覧ください。

ホームページ : <http://www.tag-ami.co.jp/>



2 P-LAP IIIとパソコンを接続し、データの転送

RS232Cケーブルを接続

P-LAP IIIとパソコンをケーブルを使って接続します。

P-LAP IIIのデータ読み込み

HPからダウンロードしたソフトを立ち上げ、P-LAP IIIのデータをパソコンに転送し、ソフト上で必要な記入を行います。

データ画面に記入例

ソフト上では「ベストタイム」や「リザルト表示」、「データ保存」などの作業が行えます。

※ソフトウェアはティーエー・アミのホームページよりダウンロードして下さい。USB又はRS232Cケーブルでの転送になります。

3 データを応用、活用する

Excel等での加工

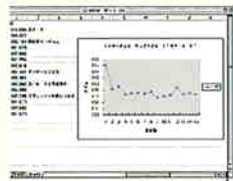
Excelなどの市販されているソフトを使ってグラフ化などデータを加工し、活用することができます。



データ画面に記入例



データ送信後の表示例



Excelでの加工例